



いっぱいこねこね

気持ちいい～！！

好きな遊びの中で楽しんでいる粘土遊び。へビやドーナツ、ケーキなどをつくることを楽しみ、普段は“油粘土”に触れることが多いです。夏には園庭で土粘土を楽しむ姿もありました。そして今回は下記のねらいのもと、“紙粘土”をして遊びましたよ。

〔 ◎素材の感触を味わいながら、手先を使ってつくることを楽しむ。 〕

「紙粘土」と聞いて、「切る紙の紙のこと？」などと子どもたちなりに考え、興味津々の姿も見られました。「早くやりたい～！」と早速、紙粘土に触れると「いいにおいがする」「なんか濡れてるみたい」などと言いながら感触を楽しみましたよ。丸めて、細長く伸ばして、ちぎったものを並べて…思い思いにたっぷりと楽しみました。



また今回は人一人が好きな色を選んで絵の具を混ぜました！白かった紙粘土がこねたり、叩いたりしていくと「手も紫になってきた～！」などと紙粘土だけでなく、手にも色がついて大興奮！こねる時には力が必要で、手や指先にしっかりと力を込めていきました。初めは「色がつかない…」となかなかうまくこねられない様子も見られましたが、友達のコネ方を見て、真似をしていく中で「できた～！！」と大喜びの場面もありましたよ😊

そして「もっと絵の具混ぜたい！！」と色の濃さも一人一人の好みで世界に一つのオリジナルの作品ができました！

最後に園庭で拾ったり、皆様から持ってきていただいたりした、落ち葉やどんぐりなどの自然物を飾りました！どんぐりの形も様々で、同じ形のものを探して飾るなど思いが詰まった作品です。

そして、紙粘土といえば時間がたつと固まりますよね。子どもたちも「カチカチになってる！！」と柔らかかったはずの紙粘土に驚いていましたよ。

お子さんの写真入りのフォトフレームです！！造形展での展示、お楽しみに～♡

